

国分寺崖線・坂とはけの道めぐり

距離 4.8km 所要時間 1時間30分 消費エネルギー 220kcal

消費エネルギーはおおよその目安です

1 質屋坂

旧志木街道(きゅうしきかいどう)にある石畳が特徴の坂で、江戸時代末期頃、坂の途中に質屋があったことからこの名が付いた。



2 妙歎坂

階段の東側に妙歎という尼僧が住んでいたことからこう呼ばれるようになった。



3 はけの道

金蔵院前から二枚橋までの崖線下(がいせんした)約2kmをはけの道と呼ぶ。この付近は小説「武蔵野夫人」の舞台となった。



4 車屋の坂

かつてここには2台の水車があった。西側には、豊かな自然も残っており風情がある。



5 白伝坊の坂

坂の中腹の西側に「白伝」という僧侶が住んでいたと言われている。



6 おお坂

江戸時代、国分寺へ通じる薬師道の起点となった坂。この坂の途中に、美術の森緑地と美術館へ通じる入口がある。



7 美術の森緑地 名湧水

市立はけの森美術館の裏庭。湧水を囲んだ庭の真ん中に池がある。
開園時間: 10:00~17:00(3月~10月)、10:00~16:00(11月~2月)、月曜休園



8 ムジナ坂

暗くなってからこの坂を通ると、ムジナ(タヌキ)に化かされるといふ噂が出たことからこう呼ばれるようになった。



9 小金井神社

菅原道真を祭神とする、元久2年(1205年)創建の神社。社殿の奥には弓道場があり、練習の様子が見られる。



10 念仏坂

昔、農民が田畑の行き帰りに念仏を唱えながら通った事から名が付き、今もその面影を残す。



350m 6分	1	500m 8分	2	250m 4分	3	150m 2分	4	300m 5分	5	400m 6分	6	150m 2分	7	350m 6分	8	850m 12分	9	750m 11分	10	750m 12分
武蔵小金井駅南口	質屋坂	妙歎坂	はけの道	車屋の坂	白伝坊の坂	おお坂	美術の森緑地	ムジナ坂	小金井神社	念仏坂	武蔵小金井駅南口									

※名湧水: 東京都環境局より「東京の名湧水57選」に選定されています。